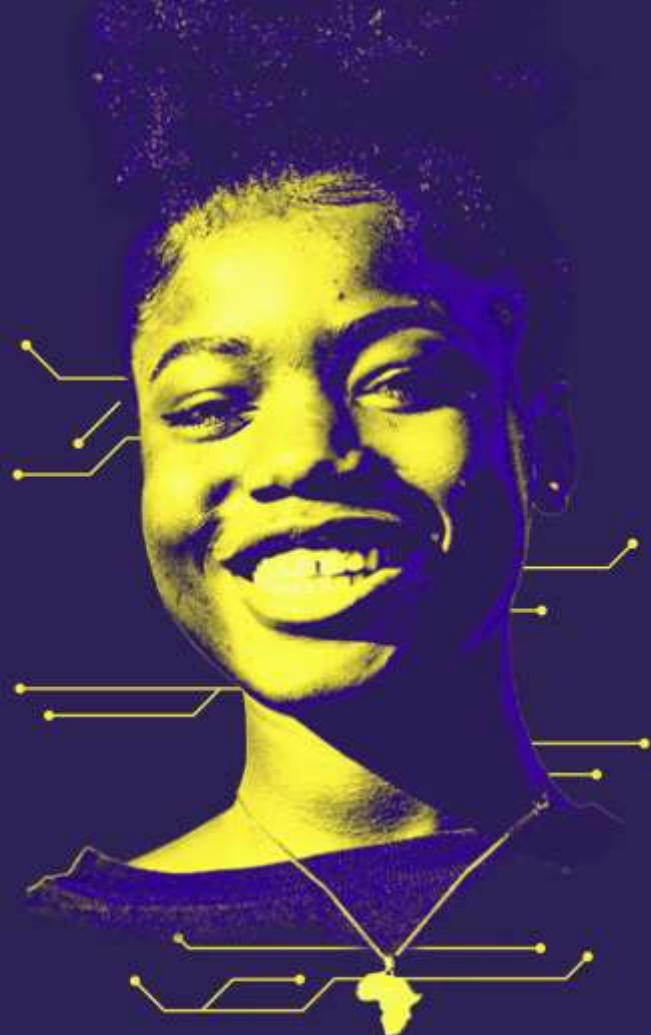




アフリカのデジタル経済における 若者のためのディーセントな雇用の 促進とスキルの向上

課題

アフリカの若者の人口は約 3 億 6,300 万人。2050 年にはこの数が倍増すると予測されています。アフリカの若者たちの可能性は、まだ最大限には発揮されていません。失業、働く貧困層、非公式（インフォーマル）雇用、ジェンダーの不平等は、依然として若者のディーセントな雇用へのアクセスの大きな妨げとなっています。

同時に、社会や労働市場を変革するデジタル技術は、新たなデジタル経済の中で雇用創出の可能性を秘めています。アフリカのデジタル経済への移行が雇用を生み出す成長の機会となるためには、技術を有する労働者、効率的な労働市場の促進、ビジネス環境の整備が必要です。しかし現在、アフリカ大陸の若者の多くは、デジタル経済で最も必要とされるスキルが不足し、適切な研修の機会や職業紹介サービスを利用することができません。また、民間部門での雇用創出は不十分で、ディーセントな起業の機会はなかなか見つかりません。

COVID-19



COVID-19 パンデミックは、健康への直接的な影響だけでなく、アフリカの社会経済に深刻な影響を及ぼしています。ILO の推計によると、2020 年上半年にアフリカ大陸で 5,000 万人分以上のフルタイムの仕事が失われたとされています。パンデミックは若者に、体系的で、深刻かつ不均衡な影響を与えています。若者は、学習や研修の中断、雇用や所得の喪失、質の良い仕事を見つけれないといった、ますます多くの困難に直面しています。しかし、今回のパンデミックによって、危機対応においてデジタル技術がいかに重要であり、より良い復興を後押しできるかということが実証されました。

機会

若者は、世界で最も重要な人的資本の源泉であり、「アジェンダ 2063」と持続可能な開発目標(SDGs)の達成の鍵を握っています。高度なデジタルスキル、市場へのアクセス、ネットワーク、金融、情報、発言権、代表権を持つことで、アフリカの若者は、自国のデジタル変革と長期開発から恩恵を受け、また貢献もするでしょう。[「若者のための働きがいのある人間らしい仕事に関するグローバル・イニシアティブ」](#)

の下、国際労働機関(ILO)と国際電気通信連合(ITU)は、アフリカ連合(AU)の支援を得て、アフリカのデジタル経済における若者のディーセントな雇用創出と、スキル向上を目的とした大陸規模のプログラムを開始しました。プログラムの目的は、アフリカの若者の能力向上を図り、デジタル経済の新たな機会の恩恵を受けられるようにし、彼らのエネルギーと創造性が、拡大するデジタル産業の利益につながるようにすることです。

プログラム

このプログラムは包括的で、焦点を絞り、根拠に基づいたアプローチで、インクルージョン、参加、人権尊重の原則に基づいています。若者、政府、教育者、官民のデジタル経済パートナーとの協議を通じて、枠組みが構築されました。

目標

プログラムの重要な目標は、対象国でデジタル経済においてディーセント・ワークを得られるアフリカの若者の数を増やすことにあります。本プログラムは、雇用創出、デジタルスキルの強化、雇用サービスの改善のための介入策の実施、パートナーシップとネットワークの構築、若者の雇用促進のための新たな診断ツールと、データを活用した政策提言の提供の工程を繰り返して進められます。「若者のための働きがいのある人間らしい仕事に関するグローバル・イニシアティブ」の下、アフリカ大陸で実施され、対象国間のパートナーシップを確立し、各国の若年雇用とデジタル・スキル開発の計画について学ぶことで、学習の促進を図ります。

何が有効かを知るためのエビデンス

アフリカのデジタル経済におけるスキル開発と若者雇用に関する課題、機会、好事例について、診断ツールとデータ収集法の改善により、新たなエビデンスが創出されます。若者雇用に関わるステークホルダーは、国別、地域、大陸フォーラムに参加し、教訓を広め、知見を共有し、若者のスキル開発と雇用を促進する機会について議論します。

成果を持続、拡大させるための協働作業

持続可能なデジタル変革のための政策環境を構築するため、主要なステークホルダー間のネットワークを構築し、コラボレーションの革新と強化を図ります。また国や地域の既存の取組みとの相乗効果を模索し、活用していきます。デジタル経済で働く若者の権利と責任を促進・保護するためのキャンペーンを実施し、若い女性や、脆弱または疎外された若者にデジタル技能開発の取組みへの参加を促します。

国別介入

労働需要 - デジタル経済における雇用創出と起業の機会:

労働需要を高めるには、企業や若い起業家が活躍できるビジネス環境が整っていることが重要ですが、COVID-19によりその条件が危うくなっています。このプログラムでは、雇用促進政策を進め、政労使と協働して「最初のデジタル・ジョブ」への介入策を実施、都市部や農村部で若い起業家をバリューチェーンにつなげ、非公式（インフォーマル）経済における雇用の質を強化し、若者の公式（フォーマル）経済への移行を促します。

労働力の供給 - 若者のデジタルスキルへの投資:

今日だけでなく明日の労働市場にも対応できる労働力は、政府、社会的パートナー、民間企業、産業界、そして若者にとってメリットがあります。このプログラムは、デジタル経済における需要主導型のスキルの供給強化を図る政策を策定する各国政府を支援します。さらに、カリキュラムの開発、教育、研修の設定など、スキル開発介入の質を向上し、焦点を絞ります。さらにパートナーシップを通じて、様々な若者グループを対象としたデジタル・スキル開発の介入策を設計し提供します。

職業仲介-デジタル時代に向けた官民雇用サービスの準備:

このプログラムでは、多くの国で見られるスキルのミスマッチや情報の非対称性に対処するため、雇用サービスが新しい技術やデジタルプラットフォームに適応し、それらを試験的に運用し、特定のスキルニーズの変化を理解し、デジタル経済における若者の機会を特定することに重点を置いています。

プログラムの実施、パートナーシップの構築、何が有効かについて理解する工程を繰り返す行うことで、アフリカの対象国において、デジタル経済においてディーセント・ワークにアクセスできる若者の数を増加させる。

パートナーシップ

知識の普及

データ・診断・リサーチ



対象国

プログラムの対象国は、若者のためのディーセントな雇用を推進するという明確な政治的意思、デジタル経済に関する労働市場情報やイノベーションファンドの利用可能性、パートナー組織の地域代表性などを考慮して選定されます。

最初の重点対象国は、コートジボワール、ケニア、ナイジェリア、ルワンダ、セネガル、南アフリカです。



パートナーとして参加してください。

ILO、ITU、AU は、この共同プログラムの実施を支援する政府、社会的パートナー、青年団体、市民社会組織、国連機関、その他の多国間・地域組織、民間団体、財団、学術団体など、他のステークホルダーの参加を期待しています。

初めの 5 年の実施期間に 3,000 万米ドルの予算が必要となります。大陸や国レベルのプログラム実施に必要な資金調達に向けて、長期的なパートナーシップの確立を目指しています。共同プログラムの実施を支援するには、次の 2 つの具体的な方法が挙げられます。

■ デジタル経済における雇用創出、スキル強化、職業仲介の促進に向けて、革新的でカスタマイズされた介入策の実施に対する**財政的、技術的支援**。

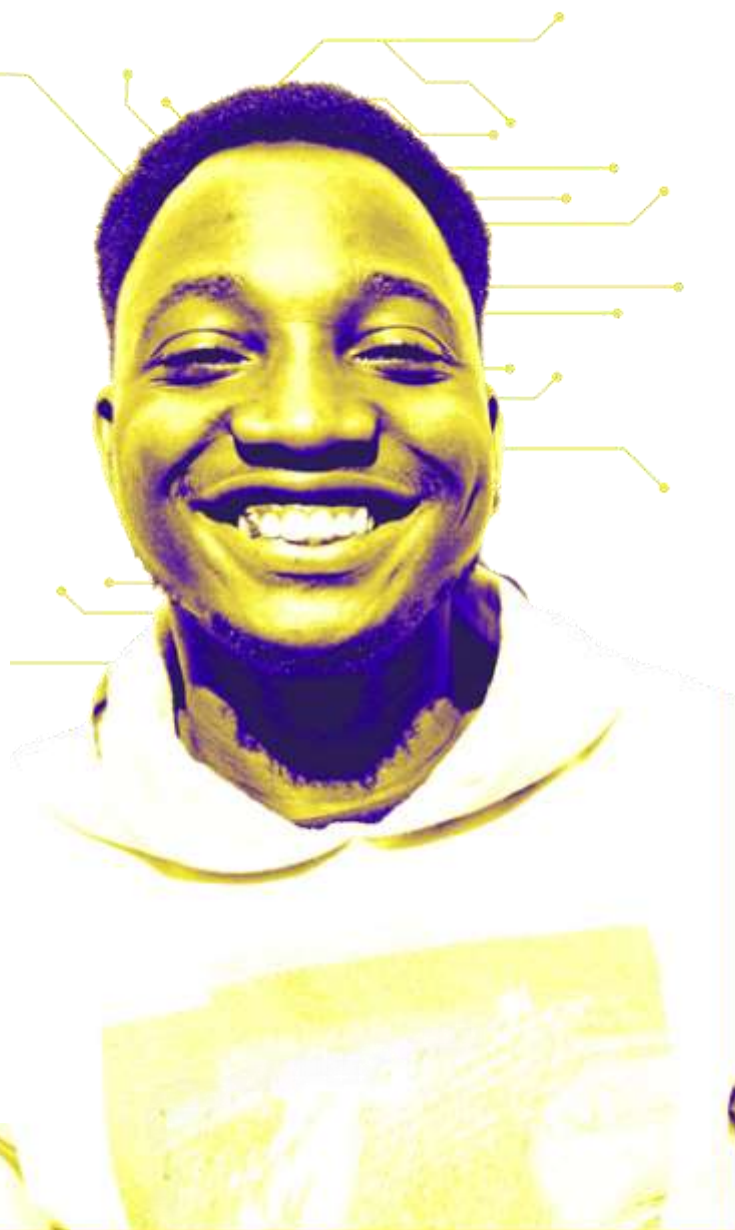
■ デジタル経済における若者のためのディーセントな雇用促進、スキル向上、若者の参加促進のための追加投資を誘致できるよう、共通価値を創造するパートナーシップ、ネットワークの構築に向けた、官民パートナーシップの**実施・仲介支援**

この共同プログラムは、既存のイニシアティブを土台にして、さらに活性化させることを目指しています。若者の雇用促進に向けた初の国連システム全体の取り組みである「若者のための働きがいのある人間らしい仕事に関するグローバル・イニシアティブ」の糾合力、専門性、リソースを活用します。国連機関、政府、民間企業、財団、青年団体など 70 以上のパートナーからなる多様なマルチステークホルダーの連携により、この共同プログラムは体系的な影響と変化をもたらすでしょう。すでに ILO-ITU が主導して行う「仕事のためのデジタル・スキルキャンペーン」も、本プログラムの気運を高めています。

ILO は、雇用と労働市場に関する専門性、労働基準の設定、政府、労働者・使用者団体との関係を基盤にして国や地域の若年雇用に関する分析やデータ収集の分野をリードしています。ILO のパートナーシップへの取り組みの特徴は、社会対話と三者構成のメカニズムと制度を構築する能力にあります。

デジタル変革を可能にし、加速させることは、アフリカ大陸における ITU の活動の中核を成すものです。デジタル開発を進めるにはパートナーシップが不可欠です。農業、教育、保健、金融などの分野に、新しい技術やデジタルソリューションを導入するためには、まず共同で取り組む必要があります。ITU は、パートナーと協力して、デジタル能力開発や研修の機会を提供するとともに、社会から疎外された人々に特に焦点を当てて、すべての人にデジタルスキルを普及させていきます。

アフリカのデジタル開発と若年雇用を促進する AU は、加盟国を招集し、知見の共有、パートナーシップの構築、効果の拡大を支援する上で重要な役割を担っています。このプログラムでは、アフリカ大陸におけるスキル開発とディーセントな雇用への革新的なアプローチを促進する目的で、AU により設立されたアフリカ諸国による知識プラットフォーム「若者の雇用と起業のためのアフリカのスキルポータル」(ASPYEE)を活用します。



SHARE YOUR IDEAS.

JOIN THE PROGRAMME TO SCALE-UP
ACTION AND IMPACT FOR YOUTH.

CONTACT US

JDEY@ILO.ORG

ITU-RO-AFRICA@ITU.INT



International
Labour
Organization



African
Union 